

AXIS Camera Station Cloud Storage

クラウドストレージについて

AXIS Camera Station Cloud Storageは、*AXIS Camera Station Edge*および*AXIS Camera Station Pro*のインストールを補完するアドオンサービスで、録画をクラウドに安全に保存・管理する機能を提供します。

互換性

AXIS Camera Station Cloud Storageとの互換性は、製品によって異なります。

- **AXIS Camera Station Edge** — バージョン制限なく、フルサポートされています。
- **AXIS Camera Station Pro** — バージョン 6.18以前でのみ動作します。

重要

AXIS Camera Station Proをバージョン6.18より新しいバージョンにアップグレードすると、クラウドストレージサービスが利用できなくなり、現在クラウドに保存されているデータがすべて失われます。アップグレードを行う前に、録画をローカルストレージにエクスポートすることをお勧めします。バージョン6.18向けのセキュリティ更新は、今後のバージョンでクラウドストレージサポートがリストアされるまで継続されます。

使用に当たって

使用を開始する前に、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- AXIS Camera Station ProまたはEdgeがシステムに設定されている。
- ネットワークがインターネットアクセスを提供し、DNSサーバーが設定されており、カメラが接続できる。
- AXIS Camera Station ProサーバーまたはAXIS Camera Station Edgeのデバイスが接続サービスに登録されている。
- カメラがAXIS OS 11.11.73以降で実行している。対応製品については、[対応製品ページ](#)をご覧ください。

録音のクラウドへの保存

AXIS Camera Station Cloud Storageを活用することで、録画をクラウドに保存することができます。クラウドストレージの設定方法：

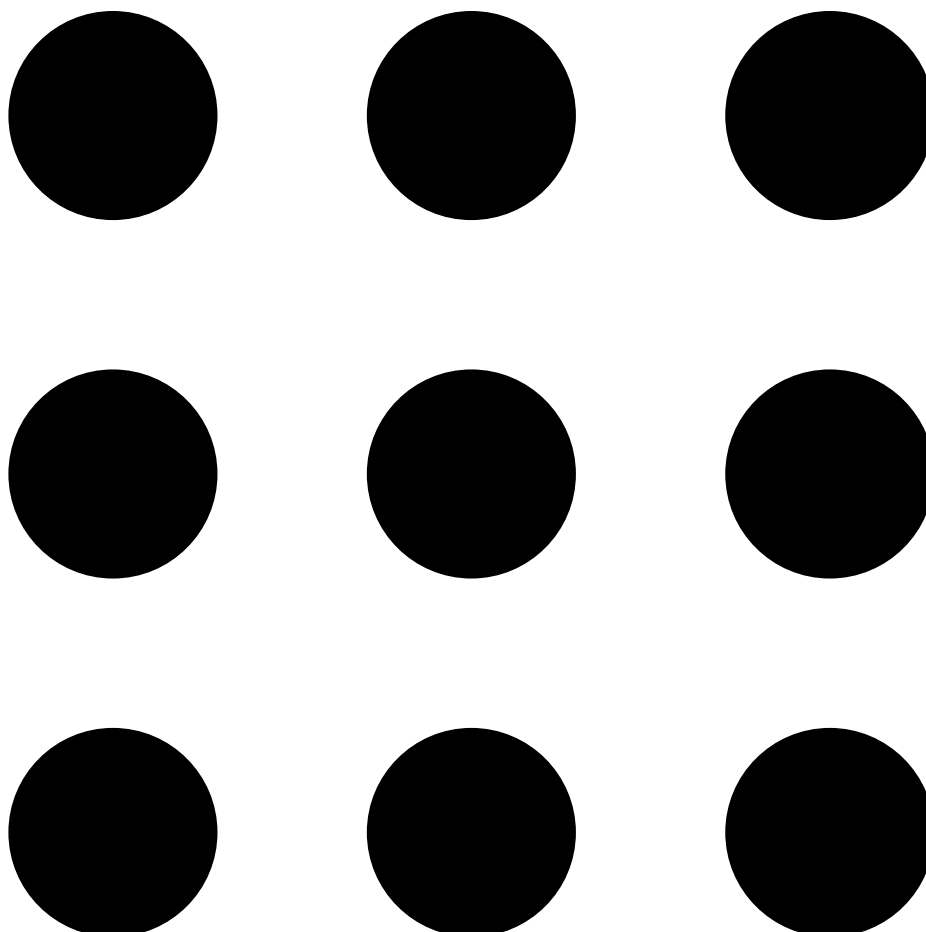
1. デバイスで接続サービスを有効化します。
2. 組織のクラウドストレージの有効化詳細については、*組織のクラウドストレージの有効化, on page 4*を参照してください。
3. 個々のカメラのクラウドストレージをオンにします。詳細については、*個々のカメラのクラウドストレージをオンにする, on page 6*を参照してください。

注

AXIS Camera Station Cloud Storageが必要なサービスに接続するためには、ファイアウォールが特定のインターネットトラフィックを許可する必要があります。詳細については、*ファイアウォールの構成, on page 7*を参照してください。

組織のクラウドストレージの有効化

1. My Systemsメニュー



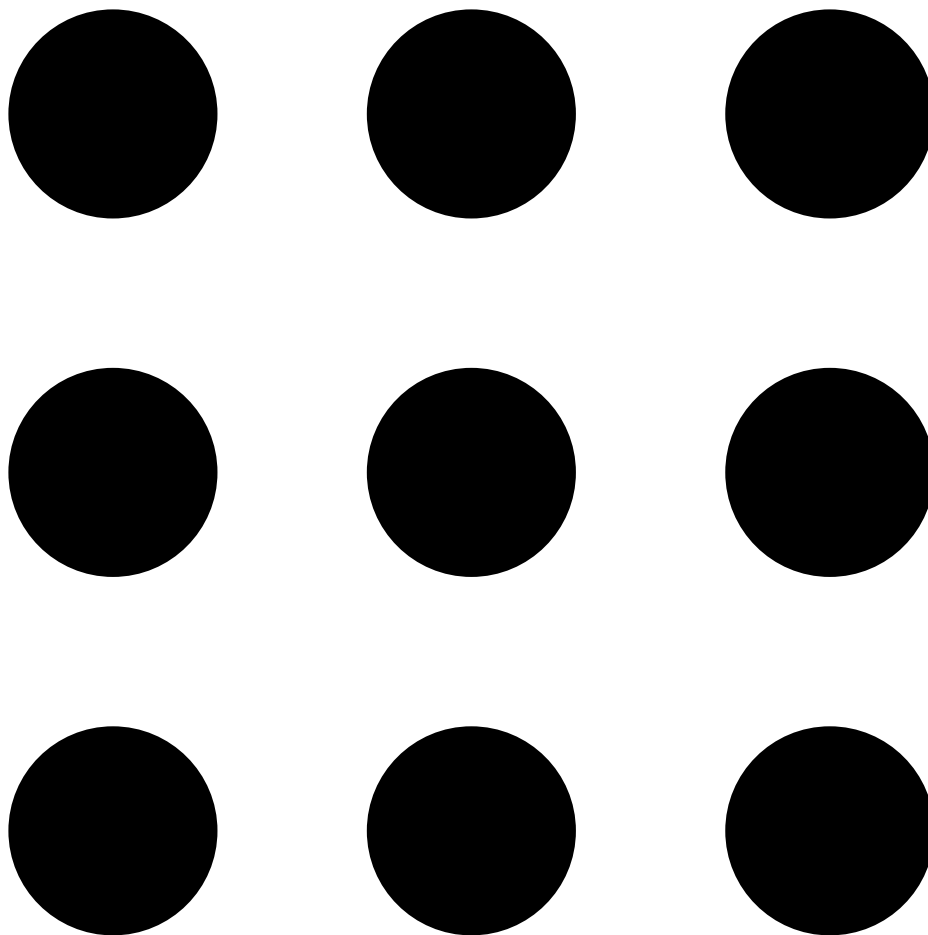
を開きます。



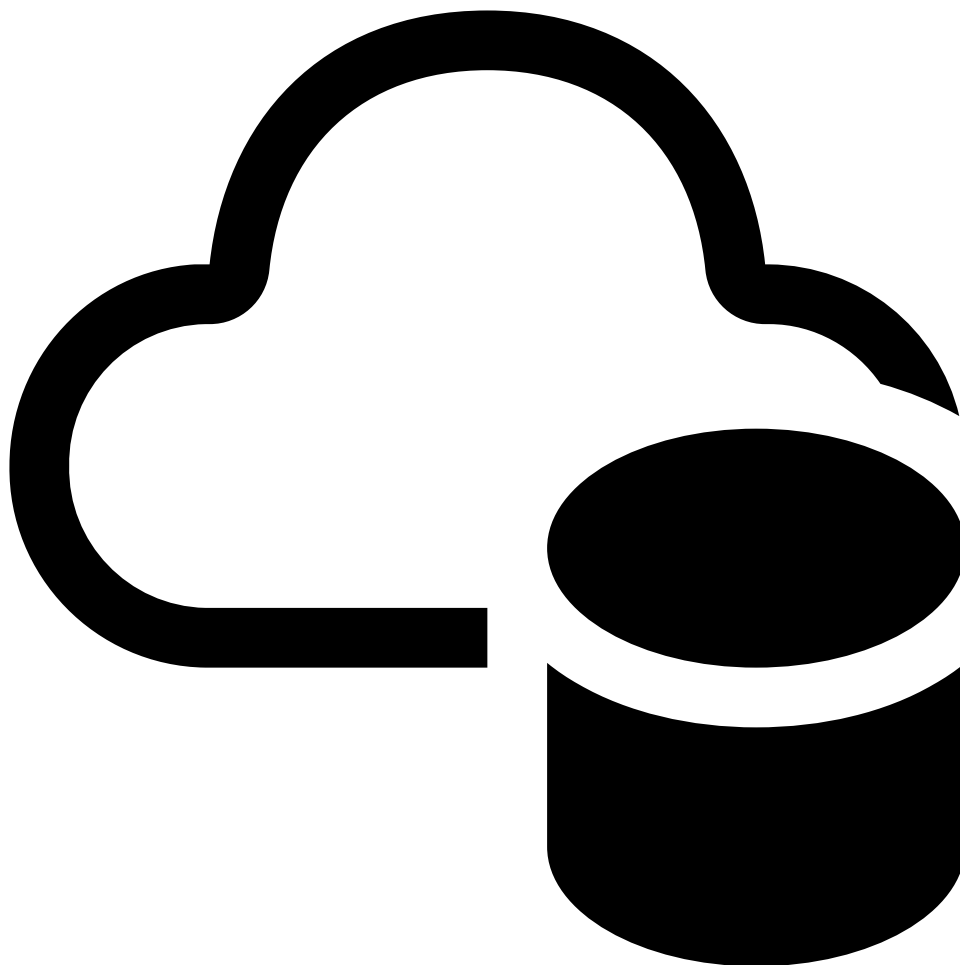
2. [Cloud storage (クラウドストレージ)] を開きます。
3. [Activate (有効化)] をクリックし、画面の指示に従います。

個々のカメラのクラウドストレージをオンにする

1. My Systemsメニュー



を開きます。



2. [Cloud storage (クラウドストレージ)] を開きます。
3. クラウドストレージをオンにするカメラを選択します。
4. [Turn on cloud storage (クラウドストレージをオンにする)] をクリックします。
5. ニーズに合わせてストレージ設定をカスタマイズできます。詳細については、「録画の設定, on page 9」を参照してください。
6. [確認] をクリックします。

クラウドに保存された録画の閲覧

クラウドストレージをオンにすると、*AXIS Camera Station web*クライアントで、録画の閲覧とエクスポートが可能になります。録画データは、設定された保存期間に基づいて利用できます。

ファイアウォールの構成

AXIS Camera Station Cloud Storageから必要なサービスに接続できるようにするには、ファイアウォールで以下のURLを許可する必要があります。

- *.connect.axis.com
 - prod.keyserver.vms.connect.axis.com
 - prod.cloudstorage.vms.connect.axis.com

- *.wasabisys.com
 - *.s3.<リージョン>.wasabisys.com

<リージョン>	説明
ap-northeast-1	日本
ap-southeast-2	オーストラリア
ca-central-1	カナダ
eu-central-2	EU
eu-west-1	イギリス
us-east-1	アメリカ

録画の設定

デフォルトでは、録画は720p、15フレーム/秒で30日間保存されるように設定されています。ただし、各デバイスの録画ニーズに応じてクラウドストレージの設定をカスタマイズできます。

クラウドストレージの設定をカスタマイズする場合は、以下のオプションがあります。

オプション	説明
保存先	録音を保存する場所を指定します。保存先の変更は新規録画にのみ適用され、過去に保存された録画には影響しません。
保持期間 (日数)	録音を保存する日数。デフォルトの保存期間は30日間ですが、ニーズに合わせて保存期間を選択することができます。これには追加のライセンスが必要になる場合があります。
録画の解像度	録画ビデオの品質。デフォルトの録画解像度は720pですが、1080pにアップグレードすることができます。この場合、追加のライセンスが必要になる場合があります。
フレーム数	1秒あたりにキャプチャーされるビデオフレーム数を指定します。デフォルトのフレームレートは15ですが、帯域幅が限られている場合は10または5に調整できます。

ライセンススタッキング

各クラウドストレージライセンスには、ビデオソース（センサー）ごとに30日間の連続720p録画が可能な1年間のサブスクリプションが含まれます。より長い保存期間またはより高い解像度を実現するには、複数のライセンスを積み重ねることができます。例:

- 2つのライセンスにより、720pで60日間の保存が可能になります。
- 4つのライセンスにより、1080pで60日間の保存が可能になります。

当社のライセンスカリキュレータを使用すると、保存期間と解像度のニーズに基づいて必要なライセンス数を決定できます。ライセンスの詳細については、「Axisライセンスガイド」に移動してください。

T10217677_ja

2026-06 (M7.2)

© 2024 – 2026 Axis Communications AB